

各派代表者会議 会議録

日時：令和2年10月14日（水）
午後 1時00分～午後1時45分
場所：委員会室

出席者

沢田清議長、澤田勝副議長
創造みらい半田 久世 孝宏議員、公明党 山田清一議員
志民ネット 小栗佳仁議員、維新・半田市民の会 中川健一議員
自民クラブ 新美保博議員
事務局長 小野田靖、議事課長 関正樹、主査 村上裕子

○沢田清議長

早速議題を行いたいと思います。協議題2、その他として、5件を予定していますが、うち（1）半田市職員等の給与改定について、を先に行いたいと思いますがよろしいでしょうか。

—了承—

協議題2（1）半田市職員等の給与改定について

○山本卓美総務部長

資料に基づき説明
質疑無し

○沢田清議長

過去にも実施の例があったということですね。新美議員などは経験されたかと思いますが、本件について何かご意見はありませんか。

○新美保博議員

過去に同様の実施例もあり、説明のとおりで問題ないと考えます。

—全会一致で了承—

協議題1 令和3年度予算要求（議会費）について

○沢田清議長

それでは、協議題1、令和3年度予算要求について、を行います。

新型コロナウイルス感染症の影響で、令和3年度は令和2年度に比較して約20億円の落ち込みを想定しています。そこで、歳出制を図るために、当局では義務的経費、及び三か年実施計画の事業を除く事業に対し、各部署単位で5%の削減目標が示されており、枠配分方式が実施されます。

これにより市全体で、約1億4,000万円の削減を見込んでいます。

これを議会費にあてはめると、88万4千円を削減しなければなりません。

これまで、過去にも議会として委員会旅費を10%削減した経緯はありますが、今回については、議長案として、政務活動費の時限的な減額を実施してはどうかと考えています。具体的には、一人当たり15万円の予算を、令和3年

度に限り、11万円に縮減する案です。

各党派のご意見を伺いたく、提案します。

○中川健議員

前提条件として、今回の枠配分方式について市役所側から説明は文書等、何もないのですか。

○小野田靖事務局長

各部長にシーリング枠の説明が口頭でありました。その内容は議会費で88万4千円、全体で1億4千万の縮減との説明でした。その後、課長と経理担当者が出席する予算説明会で約20億円の税収減が見込まれること、枠配分方式の実施、縮減額については部長に通知済みであり、枠内での予算要求を行うよう説明があったと聞いています。

また、部単位の5%縮減ですので部内で調整し、増える課、減る課がそれぞれあるわけですが議会は単独ですので議会費の中で通知額88万4千円を減額しなければいけないということになります。

○中川健一議員

令和2年度の税収減20億円を財政課は既に算出しているということですか。

○小野田靖事務局長

予算編成前にまず、歳入の見込みを税務課が提出します。リーマンショック時同程度の税収減があるだろうと見込んでのことだと思えます。歳入見込みに合った歳出を編成する必要があり、5%の縮減が通知されたということです。

○中川健一議員

市役所と市議会は別組織であるのに、市役所が示す枠配分方式に市議会が含まれるのはなぜか。

「その質問に事務局長が答えられないのではないか」との声あり

○新美保博議員

今日この場では、議会として協力するか否かであり、協力しないのであればその旨を発言すれば良い。別組織であるから協力しない、という考え方も一つ。また、今まで予算確定後に報告があったが、今回予算要求前に相談があり、この会を開いたことは評価すべき点ではある。私は、市がそういった状況であるのなら議会としても可能な限り協力をすればよいと考えている。

○中川健一議員

良い、悪い、の判断する前に理由を聞きたいと思えます。

○久世孝宏議員

半田市として収入減が見込まれ、歳出を減らさなければいけない状況で、一定の率で縮減を図る中で市議会のみ除外される理由は逆に何と考えているのですか。

○中川健一議員

市役所と市議会は別組織で、行政執行機関とその執行機関をチェックする市議会は機能も役割も全く異なるものだからです。

○新美保博議員

(市役所も市議会も)財布が一緒である。

○中川健一議員

そうであるならそう説明すれば良い。

○沢田清議長

中川議員の質問はこの場で回答できるものであるのか。

○新美保博議員

協力してくださいという他は言えないのではないかと。

○中川健一議員

それならそれで構いません。

○沢田清議長

会議を進めたいと思いますのでご協力をお願いします。

政務活動費で縮減を図ることについて、1人当たりの上限額を15万円から11万円に削減するか、総額から88万円を差し引き交付上限額は15万円のままとするか、この2案について各代表議員のご意見はいかがかと。

○小野田靖事務局長

予算積算根拠は必要となりますので、ご承知おきください。

○中川健一議員

議論の結果で政務活動費から縮減するのは致し方ないと思えるが、例えばポートマッコーリー市姉妹都市提携周年記念事業などは今コロナ禍で訪問できない状況ですし、取りやめても市民に影響の生じない事業です。そういった事業で縮減を図ることはできないのですか。(議長提案の)政務活動費は、市民に(その必要性や運用の透明性など)説明を重ねようやく復活したものですし、私たち議員が市民の暮らしを良くするために調査、研究などを行い、判断するための費用です、簡単に減額して良いものではないと思います。

○小野田靖事務局長

姉妹都市提携周年記念事業は3か年実施計画事業で、今回縮減しなければいけない経常経費からは除かれていますので、そこでの減額はできません。

○沢田清議長

他に削減する項目が見当たらないと思いますので、令和3年度に限定し、政務活動費から縮減を図る案でご理解いただけますか。

○新美保博議員

88万円4千円を議会費から減額することに協力はするが、その項目が政務活動費しかないかどうかは今日のこの後の議題になっているWi-Fi整備等の話を聞いてから決定すべきと思う。

○小野田靖事務局長

仮に政務活動費から減額する場合のやり方についてですが、通常予算要求の場合、議会も議会費を積算し、財政の査定を経て、削減される等し、予算書が仕上がり皆さまの手元に届きます。政務活動費は例えば12月議会で議員提出議案として条例改正を提出し、「議会の意思」を示すことができます。その条例に基づいて3月の当初予算案を市当局が作成してきた、とすることができ、通常予算査定等で財政部局に切られたということではなく、議会としてしっかりと意思表示ができることとなります。その段階で、条例の附則として期限を定めることにするか、別途特例条例を設置し期限が満ちたら自然消滅することにするか、は手法の問題となりますが、政務活動費で縮減することで、他の予算項目とは異なり議会の意思を表示することができるという点をご承知おきいただきたいと思います。

○新美保博議員

議会としては、当局に縮減の協力を依頼され、やむを得ず行うとした方が良いのではないかと。先ほどの説明は議会が格好良くやろうと思うとそうできるが、その場合減額の率を5%で良いのかという判断を議会が行うことになる。もしその方法でやるのであれば、交付上限額を15万円から11万円に令和3年度

に限り変更するという内容のみにした方がよい。

○小野田靖事務局長

その点については、提案説明で調整ができます。

政務活動費の場合は減額の終了時を議会が決定できますが、その他、例えば図書費などで減額した場合、それを復活させるのが難しくなります。その点についてご理解をいただきたいと思います。

○新美保博議員

その点（縮減に期限を設定できる）については理解できるので、政務活動費での削減に賛成する。

○中川健一議員

政務活動費の他に削減できる項目は何か考えられるのか。

○新美保博議員

ないと思う。ないから議長が提案してきていると思う。

○中川健一議員

ないのであれば致し方ない。

○久世孝宏議員

確認です。政務活動費の1人あたりの交付上限額を15万円から11万円に時限的な条例改正を行うという決定とする理解で良いですか。

○新美保博議員

88万円の時限的な削減について、4会派が賛成したということ。

○沢田清議長

維新・半田市民の会代表の中川議員も賛成していただけたという理解で良いですか。

○中川健一議員

（政務活動費からの削減に）いろいろ納得できない点もありますが、他に削減できる項目がないのであれば致し方ないと考えます。

○沢田清議長

それでは、協議題1については私の提案にご賛同いただけた、と言うことでありがとうございます。

協議題2（2）5階議会フロアでのW i f i 整備について

○沢田清議長

続きまして、協議題2、その他について（2）5階議会フロアのW i - F i 整備について、を行います。

今日は、頭出しという理解をしていただきたいのですが、現在、5階フロアにはW i - F i が使用できるようになってはいますが、かなり前からその電波状態は不安定な状況であり、議員各位にはご迷惑をかけております。調査したところ、やはり不具合があり、多少費用はかかっても整備したいと考え、12月議会で補正予算を計上してほしいと総務部長に話をしており、金額については精査をしているところです。

実施に可否について会派代表者の皆さんからご意見をお聞きしたいと思います。

○小野田靖事務局長

補足させていただきます。

これまで、各会派控え室のWi-Fiは保守契約外でルーターを設置し、控室で

の事務を行っていただいているところですが、先日の議会運営委員会でも話題となりました、コロナ禍でのオンラインセミナーの増加や、委員会においてもリモートで視察をしたい等の要望もあるなど、ネット通信を使用した議会活動の対応ニーズが高まっています。市議会でのタブレット導入について見送られたことは皆様ご承知のとおりですが、Wi-Fi環境については、安定した電波を供給し、議会フロアでオンラインセミナーの受講やリモート会議の実施できる環境を整備したいということで、急ぎよ補正予算を計上してでも、と考えたところです。金額については現在精査中ですが、基本的には、5階フロアの会議室でのきちんとしたWi-Fi環境の整備、来年度もコロナが収束しておらず、視察等に行けない可能性等も含めての整備です。

○山田清一議員

現在の市議会のWi-Fiは「HANDA-CITY-GIKAI」というアカウントが議場等で使用でき、それが市の公式ものか。現状はどうなっているのか。

○小野田靖事務局長

はい、議場を始めとする会議室をカバーしているものが「HANDA-CITY-GIKAI」というアカウントで、その他、創造みらい半田さんと維新半田市民の会の会派控室に発信機が各1台設置し、議会フロアでは3つの電波が発信、相互に干渉している可能性があります。今回の提案は、まず、各会議室でオンライン会議等が実施できるようWi-Fi環境を整えたい、とするものです。

○山田清一議員

会派控室については、除外されるということですか。

○小野田靖事務局長

最低限の整備を考えており、会派室のWi-Fi機能は現状維持とし、今回最低限充実させる箇所は議場、委員会室、全員協議会室、議会会議室です。

○山田清一議員

現在会派室ではWi-Fiが全く使えない状況です。会議室等の最低限の整備と会派室も含めた全体整備と金額を比較し、双方の検討をしていただきたい。

○小野田靖事務局長

5階フロア全体でWi-Fiが使用できる状態にしようとした場合は概算で整備費が400万円の見積もりが出ています。また、ランニングコストとして、Wi-Fiの保守費用が現状の50万円に30万円が加えて必要となります。

○中川健一議員

オンライン会議などを議場で行うことはないと思います。委員会室など3つの会議室のみで整備した場合の費用はどのようですか。

○小野田靖事務局長

それについては現在精査中であり、金額はまだ出ていません。

○中川健一議員

来年度予算で政務活動費を88万円削減しようとしている中で、数万円ならともかく、数十万円、数百万円をかけるのはおかしい。

○新美保博議員

今年度は実施すべきではないと思う。

○久世孝宏議員

現状どのような不具合が生じていて、その困り具合とかかる費用で、実施すべきか否かを考えるべきだと思う。ただし、他の議員も言われるように88万円削減しようとしている中で高額な整備費をかけるのは整合性がとれないと思う。

○小野田靖事務局長

皆さんが言われるように、通常のままであれば会議室の整備を行う考えはありませんでしたが、政務活動費を使用してオンラインセミナーを受講する場合、2名以上の参加と、市役所での受講を条件とすべきとのご意見がありましたので、Wi-Fi環境の不具合からセミナーにかかる通信料を議員個人が負担するのはいかがなものかと考え、整備を行おうとしたものです。

○久世孝宏議員

議長が最初に言われたとおり、今回は頭出しとのことなので、意見を述べるのみにとどめ、この場で決定すべき事項ではないと思います。

○沢田清議長

皆さんのご意見をお聞きしました。

それでは次に進めさせていただきます。

協議題 2（3） 10月13日の愛知県発表について

○沢田清議員

協議題 2（3）昨日、10月13日の愛知県の発表について行います。

○小野田靖事務局長

「不要不急の東京等への異動の自粛」が解除となりました。もう1点、大人数（4、5人以上）での宴会は控えてくださいという点も削除されました。

市議会でも、視察の候補地として首都圏があがっていた委員会がありました。視察は不要不急にはなりません、どうすべきか悩んでおられたので本日話題とさせていただきます。市当局は、コロナ会議で決定してきていますので、来週月曜日のコロナ会議で現状の県の基準に合わせる方向で議題にあがると聞いています。

○新美保博議員

市の対応に準拠するなら構わないが、議会運営委員会で協議した後に即二転三転するようなことはすべきでない。

○沢田清議長

次回の議会運営委員会で私から話をしますが、本日代表者の皆さんに集まっていたので話題とさせていただきます。

この件は、月曜日のコロナ会議の結果を受けて、議会運営委員会で報告する、としてよろしいでしょうか。

○小野田靖事務局長

皆さんが、来週のコロナ会議の決定内容に市議会も準拠するという決定を本日していただけるのであれば、改めて、会議を開くことなく、それに基づき各委員会で視察等の準備に入っただけなのですがいかがでしょうか。

○中川健一議員

来週には議会運営委員会が開かれます。今までは議会運営委員会で決定してきているのでそれで良いと思います。

○久世孝宏議員

議会運営委員会で決定としてください。

○沢田清議長

それでは23日（の議会運営委員会）までは現行ルールとし、議会運営委員会で決定することとしてよろしいでしょうか。

— 全会派了承 —

協議題 2 (4) 臨時会候補日について

○沢田清議長

(4) 臨時会の候補日について行います。

○小野田靖事務局長

先ほど総務部長からも説明いたしました。市と議会との公務の予定の摺り合わせをした結果、11月26日(木)が臨時会の候補日となっています。全議員に改めて連絡をさせていただきますが、本日代表者の皆さまにお集まりいただく機会がありましたので話題とさせていただきます。ご承知おきを願います。また、臨時会の1週間前に議会運営委員会と全員協議会を開催することになりますが、その日がちょうど(12月定例会の一般質問)ヒアリングの予定となっていますので、調整のご協力をお願いすることになると思います。よろしく願います。

協議題 2 (5) 常滑市議会との合同勉強会について

○沢田清議長

(5)、常滑市との合同勉強会について行います。

○小野田靖事務局長

昨日常滑市議会から口頭で連絡がありました。昨年度、タブレットにかかる勉強会を常滑市と合同で、会場を半田市役所で開催したところですが、今年度常滑市さんが企画し、半田市議会議員の皆さまに来てくださいますとのことです。

11月25日(水)午後2時から常滑市役所で開催、内容としては「オンデマンドシステム及び将来のモビリティについて」という題目で、デマンド交通の関係です。NTTドコモ東海支社の方に講師をお願いし、半田市議会、常滑市議会の合同で勉強会を開催したい、とのことでした。

コロナウィルス感染症の関係もあり、勉強会終了後の情報交換会については未定とのことです。

○沢田清議長

本日の協議題は全て終了しました。その他、議員から何かありましたら願います。

【発言するものなし】

ないようですので以上で、各派代表者会議を終了します。

閉会 午後1時45分